令和 2 年第 6 回 廿 日 市 市 議 会

(第 3 回 定 例 会)

公 の 施 設 の 指 定 管 理 者 の 指 定 に つ い て

議案第 8 3 号	廿日市市佐方市民センター		1
議案第 8 4 号	廿日市市串戸市民センター		5

公の施設の指定管理者の指定について(佐方市民センター)

1 施設の概要

- (1) 名称 佐方市民センター
 (2) 所在地 廿日市市佐方一丁目4番28号
 (3) 設置目的 生涯学習及びまちづくりの拠点として
 (4) 事業概要 廿日市市市民センター条例第2条の2に定める事業
 (5) 年間利用者数 38,628人(令和元年度)
 (6) 現在の指定管理者 佐方アイラブ自治会
 (7) 現在の指定管理料 53,490千円/3年間

2 指定管理者として指定する団体の概要

- 名称
 所在地
 代表者名
 設立年月日
 設立理念
 主な事業内容
 事業方針
 当該事業の受託等実績
- 別紙①団体概要書のとおり

3 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間

4 選定結果

別紙②のとおり

5 収支計画

(単位:千円)

項 目	金額(消費税及び地方消費税を含む。)					合計
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
収 入	22,820	22,938	23,198	23,306	23,498	115,760
指定管理料	21,599	21,717	21,977	22,085	22,277	109,655
利用料金	1,220	1,220	1,220	1,220	1,220	6,100
その他の収入	1	1	1	1	1	5
支 出	22,820	22,938	23,198	23,306	23,498	115,760
収支の差	0	0	0	0	0	0

6 主な提案内容【公募施設のみ】

団体概要書

ふりがな 団体名	きがたあいらぶじちかい 佐方アイラブ自治会		
ふりがな 代表者氏名	にった しげみ 新田 茂美	設立年月日	平成 18 年 4 月 1 日
事務所の 所在地	〒738-0001 廿日市市佐方一丁目 4 番 28 号		
役員数	90名	事業費	6,153,961 円(令和元年決算額)
設立理念	<ul style="list-style-type: none"> ●佐方地区の各種団体を可能な限り統一して、地域をまとめていける中核団体としての機能をもつ組織になること。 ●「地域でできることは地域で」に対応できる機能をもつ組織になること。 		
主な 業務内容	本会は、総務局、安心安全事業局、住民福祉事業局、及びコミュニティ事業局を置き、「環境・美化」、「防災・防犯」、「福祉」、「文化・体育」、「青少年育成」及び「市民センターの管理運営」等の事業を行う。		
事業方針	本会は、佐方地区町内会住民が相互に協力し合い、各種事業を通じて「住みよい佐方」を創出し、廿日市市行政と密接な連携を図りながら、地域における中核団体として、地域自治の確立を目指すことを目的とする。		
当該事業の 受託等実績	廿日市市より佐方市民センターの指定管理者の指定を受けて平成 24 年 4 月から 1 期目、平成 27 年 4 月から 2 期目及び平成 30 年 4 月から 3 期目の管理を行っている。		

廿日市市佐方市民センターに係る指定管理者候補者の選定について

廿日市市佐方市民センターの指定管理者候補者を選定した。

1 募集の概要

○ 募集期間

- ・ 令和2年4月14日（火）から令和2年6月19日（金）まで

○ 申請者

- ・ 佐方アイラブ自治会（廿日市市佐方一丁目4番28号 代表者 新田 茂美）

2 審査の概要と結果

(1) 審査の方法

廿日市市指定管理者選定委員会において、申請者からの申請書類の審査やヒアリングをもとに、各委員が適否の判定を行い、その結果により指定管理者の候補者として選定する。

(2) 審査基準

審査基準	審査の項目	配点
1 平等利用確保	(1) 利用者の平等な利用の確保	適
2 施設の効用を最大限発揮	(1) 施設の設置目的との整合性 (2) 利用者に対するサービスの向上 (3) 利用促進、利用者増への取り組み (4) 利用料金について (5) その他、新規、魅力的な提案の有無	適
3 管理に係る経費の縮減	(1) 管理運営に係る経費が、市が定める管理費内か (2) 実現の可能性	適
4 施設管理を安定して行う人的及び物的能力（又は確保できる見こみ）	(1) 申請者の実績 (2) 人的能力（管理運営組織） (3) 物的能力 (4) 申請者の安定性、信頼性 (5) 申請者の取り組み姿勢	適
総合判定		適

(3) 審査結果

審査結果は次のとおりで、佐方アイラブ自治会を本施設の指定管理者の候補者として選定した。

申請者	佐方アイラブ自治会	【評価した点】
総合判定	適	<p>・ 2期6年の指定管理の実績期間中、利用者から、良い評価（アンケート調査による結果）を得ている。防災や青少年育成等の自治組織ならではの地域課題への取り組みを行っており、施設の設置目的に沿った効果的な管理運営が今後も可能であること。</p> <p>・ 広報紙やホームページに、施設の主催事業の他地域行事の情報を掲載する等、積極的に地域の問題を広める取り組みが行われている。</p> <p>・ 組織体制の強化の取り組みについて地道な努力を重ねている。地域内の他の団体との連携なども模索し、体制の強化を図っている。</p>
【内訳】		
審査基準①	適	
審査基準②	適	
審査基準③	適	
審査基準④	適	

3 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

公の施設の指定管理者の指定について(串戸市民センター)

1 施設の概要

- (1) 名称 串戸市民センター
 (2) 所在地 廿日市市串戸二丁目13番13号
 (3) 設置目的 生涯学習及びまちづくりの拠点として
 (4) 事業概要 廿日市市市民センター条例第2条の2に定める事業
 (5) 年間利用者数 30,480人(令和元年度)
 (6) 現在の指定管理者 串戸地区自治協議会
 (7) 現在の指定管理料 52,800千円/3年間

2 指定管理者として指定する団体の概要

- 名称
 所在地
 代表者名
 設立年月日
 設立理念
 主な事業内容
 事業方針
 当該事業の受託等実績
- 別紙①団体概要書のとおり

3 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間

4 選定結果

別紙②のとおり

5 収支計画

(単位:千円)

項 目	金額(消費税及び地方消費税を含む。)					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
収 入	22,528	22,608	22,708	22,738	22,788	113,370
指定管理料	21,592	21,672	21,772	21,802	21,852	108,690
利用料金	900	900	900	900	900	4,500
その他の収入	36	36	36	36	36	180
支 出	22,528	22,608	22,708	22,738	22,788	113,370
収支の差	0	0	0	0	0	0

6 主な提案内容【公募施設のみ】

団体概要書

ふりがな 団体名	くしどちくじちきょうぎかい 串戸地区自治協議会		
ふりがな 代表者氏名	いちさと なおひろ 市里 尚弘	設立年月日	平成26年5月18日
事務所の 所在地	〒738-0033 廿日市市串戸二丁目13番13号		
役員数	40名	事業費	2,556,027 円(令和元年度決算額)
設立理念	本会は、コミュニティ活動を通じて親睦と連携を強化し、互助の精神を涵養して、地域住民が安心して暮らせる環境、まちづくりを推進し、持続可能な地域社会をつくることを目的とする。(本会会則第4条)		
主な 業務内容	(1) 単位町内会の要望等をまとめ、この実現に関すること。 (2) スポーツ・レクリエーションを通じての体力づくり、並びに健康増進に関すること。 (3) 文化並びに、ふるさと芸能に関すること。 (4) 福祉に関すること。 (5) 環境に関すること。 (6) 自主防災に関すること。 (7) 市民センター活動への協力と、各種団体・町内会等の相互援助、連帯意識の高揚に関すること。 (8) その他、必要な事業。 (本会会則第5条)		
事業方針	(1) 法およびその精神を遵守し、公平で開かれた活動を通じて、地域社会から信頼される組織をめざす。 (2) 地域の文化、慣習を尊重し、地域に根ざした活動を通じて、地域社会の発展に貢献する。 (3) 安心・安全で住みよいまちづくりに取り組む。 (4) 情報の収集と発信に努め、地域の要望に応える魅力あふれる事業を展開する。		
当該事業の 受託等実績	(1) 平成27年4月1日 ～ 平成30年3月31日 (3年間) (2) 平成30年4月1日 ～ 令和 3年3月31日 (3年間)		

廿日市市串戸市民センターに係る指定管理者候補者の選定について

廿日市市串戸市民センターの指定管理者候補者を選定した。

1 募集の概要

○ 募集期間

- 令和2年4月14日（火）から令和2年6月19日（金）まで

○ 申請者

- 串戸地区自治協議会（廿日市市串戸二丁目13番13号 代表者 市里 尚弘）

2 審査の概要と結果

(1) 審査の方法

廿日市市指定管理者選定委員会において、申請者からの申請書類の審査やヒアリングをもとに、各委員が適否の判定を行い、その結果により指定管理者の候補者として選定する。

(2) 審査基準

審査基準	審査の項目	配点
1 平等利用確保	(1) 利用者の平等な利用の確保	適
2 施設の効用を最大限発揮	(1) 施設の設置目的との整合性 (2) 利用者に対するサービスの向上 (3) 利用促進、利用者増への取り組み (4) 利用料金について (5) その他、新規、魅力的な提案の有無	適
3 管理に係る経費の縮減	(1) 管理運営に係る経費が、市が定める管理費内か (2) 実現の可能性	適
4 施設管理を安定して行う人的及び物的能力（又は確保できる見こみ）	(1) 申請者の実績 (2) 人的能力（管理運営組織） (3) 物的能力 (4) 申請者の安定性、信頼性 (5) 申請者の取り組み姿勢	適
総合判定		適

(3) 審査結果

審査結果は次のとおりで、串戸地区自治協議会を本施設の指定管理者の候補者として選定した。

申請者	串戸地区自治協議会	【評価した点】
総合判定	適	・2期6年の指定管理の実績期間中、利用者から、良い評価（アンケート調査による結果）を得ている。青少年育成や地域の賑わい創出等の自治組織ならではの地域課題への取り組みを行っており、施設の設置目的に沿った効果的な管理運営が今後も可能であること。 ・広報紙やホームページに、施設の主催事業の他地域行事の情報を掲載する等、積極的に地域の話題を広める取り組みが行われている。 ・市民センターを地域の拠点と位置づけ事務局の人材育成を図りながら運営を行っている。
【内訳】		
審査基準①	適	
審査基準②	適	
審査基準③	適	
審査基準④	適	

3 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで